

プレスリリース  
報道関係者各位

2017FY002  
2017/6/26  
「新しい東北」官民連携推進協議会

## 震災復興シンポジウム「みやぎボイス 2017」開催のご案内

3.11 東日本大震災から6年が過ぎ、宮城の被災地は、再建住宅が建ちはじめた高台移転地と盛土の中を工事車両が行き交う沿岸の町、営みが消え草地と目新しい防潮堤だけが続く海岸線、震災の痕跡を見出すことも困難な仙台の街などいろいろな6年目を見せています。

私たちは創造的復興と災害に強いまちづくりにどれだけ近づけているのでしょうか。

震災直後のそれぞれの立場での孤立からの脱却と課題解決型復興への共創のプラットフォーム構築の大切さを痛感した私たちは、みやぎボイス連絡協議会を立ち上げました。

今年は「計画・制度とそこからから零れ落ちるもの」を主題に「みやぎボイス2017」を開催します。復興に取り組み見守ってきた市民、行政、支援者、事業者、専門家が一堂に集い、事例報告と三つのラウンドテーブルでのセッション・意見交換を展開します。プラットフォームでの協働を通して、これまでの総括とこれからの地域社会と共創のあり方を明らかにします。

皆様のご参加をお待ちしております。

概要は添付資料をご参照ください。

【本件に関する報道関係の問合せ先】  
(公社)日本建築家協会 (JIA)東北支部宮城地域会  
TEL : 022-225-1120  
Email : miyagi@jia-tohoku.org

※当プレスリリースは「新しい東北」官民連携推進協議会の事務局が協議会会員に代わって発信するものであり、内容についてのお問合せは上記問合せ先へお願いします。



みやぎボイス2017 趣意書

3.11東日本大震災から6年が過ぎ、宮城の被災地は、再建住宅が建ちはじめた高台移転地と盛土の中を工事車両が行き交う沿岸の町、営みが消え草畑と目新しい防潮堤だけが横く海岸線、震災の痕跡を見出すことも困難な仙台の街などいろいろな6年目を見せています。一方、東京オリンピックに関心が移った首都圏での記憶の風化が顕著です。私たちは創造的復興と災害に強いまちづくりとだけ近づけているのでしょうか。

震災直後のそれぞれの立場での孤立からの脱却と課題解決型復興への共創のプラットフォーム構築の大切さを痛感した私たちは、2012年日本建築家協会東北支部が「つながるボランティア・震災復興と専門家の連携」を、翌年からは被災地からの発信「みやぎボイス」として2013年「地域とずっと一緒に考える復興まちづくり」、2014年「復興住宅のこえ」、2015年「復興で償済するもの」、2016年「これまでの復興-これからの私たちの社会」を主題としたシンポジウムを、多くの後援に支えられ、「みやぎボイス連絡協議会」の協働で行って来ました。その成果は「建築-まちづくり分野での代表的復興支援活動」、「将来への貴重なアーカイブ」と多くの方々から高い評価をいただて来ました。

今年も引き続き地域に立脚した課題解決と共創を実現する地域社会構築に向け、「計画-制度とそこから零れ落ちるもの」を主題に「みやぎボイス2017」を開催します。復興に取り組み見守ってきた市民、行政、支援者、事業者、専門家が一堂に集い、事例報告と三つのラウンドテーブルでのセッション・意見交換を展開します。プラットフォームでの協働を通して、これまでの総括とこれからの地域社会と共創のあり方とを明らかにします。

プログラム

(プログラムは予告です、時間、テーマは変更することがあります。)

JIACPD 7単位

■開催場所

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア (乱入室あります)

■開催日時

2017年7月1日[土] 11:00-17:50

■プログラム予定

11:00 開会・趣意説明  
11:30 前半ラウンドテーブル スタート

<p><b>テーブル A</b></p> <p>雄勝・牡鹿・北上における地域の主体のあり方</p>	<p><b>テーブル B</b></p> <p>種別支援と地域支援の立場から考える地域の自立</p>	<p><b>テーブル C</b></p> <p>在宅被災者調査から見た支援制度の課題</p>
---	--	--

14:15 休憩  
14:30 前半ラウンドテーブル まとめ  
14:45 後半ラウンドテーブル スタート

<p><b>テーブル A</b></p> <p>それぞれの地域課題と地域の対応を、横視的に見る</p>	<p><b>テーブル B</b></p> <p>復興と創生のあいだ</p>	<p><b>テーブル C</b></p> <p>大震災復興後の起業と世界への発信</p>
---	---------------------------------------	--

17:30 後半ラウンドテーブル まとめ  
17:50 閉会

■問い合わせ先

(公社)日本建築家協会 (JIA) 東北支部宮城地域会  
仙台市青葉区一番町4-1-1 仙台セントラルビル4F  
電話：022-225-1120  
e-mail：miyagi@jia-tohoku.org

■販売中

東日本大震災復興シンポジウム

みやぎボイス

みやぎボイス5年目の総括

—3.11から6年目の復興地—

みやぎボイス2016

—これまでの総括とこれからの社会—

定価 本体1200円+税  
ISBN 978-4-306-08550-3 C0036  
編者 みやぎボイス連絡協議会  
発行所 みやぎボイス連絡協議会  
発売元 鹿島出版会  
仙台市内の書店、インターネット等でご注文下さい。



みやぎボイス2017 登壇予定者

2017年6月時点での所属、肩書掲載しています。

- 秋田典子 千葉大学大学院経済学研究所 准教授
- 徳水博志 一般社団法人建設北信連 理事
- 高橋雅雄 建設省生産部建築局 製造部長
- 佐藤尚美 WE ARE ONE 北上 代表
- 鈴木健仁 トッコー北 住居有志の会
- 杉浦達也 一般社団法人ウードステージ 代表理事
- 福屋睦子 東北工業大学工学部建築学科 准教授
- 平野勝也 東北大学災害科学国際研究所 准教授
- 本間照雄 東北大学大学院地域共生学専攻准教授
- 宇佐美久夫 関土地区まちづくり協議会 世話役
- 中島健治 岩手県健康福祉部防災生活支援課
- 中川勝義 玉藻西まちづくり市民協議会 会長
- 中澤真哉 名取市震災復興部生活再建支援課 主事
- 関雅子 名取市社会福祉協議会 主任コーディネーター
- 菊地麻理子 名取市サポートセンター(どっと。なとり) 副統
- 笠田一成 岩手県スマイルサポートセンター
- 伊藤健哉 一般社団法人アム五里 代表
- 遠藤公正 不動産鑑定士
- 山田幸夫 司法書士
- 高橋清秋 一般社団法人岩手県建築士事務所協会 副会長
- 宇都彰浩 弁護士
- 布木綾 弁護士
- 篠塚功昭 弁護士
- 佐々木好志 弁護士
- 加藤李明 東京大学生産技術研究所 准教授
- 三浦友幸 一般社団法人プロジェクトリアス 代表
- 新井信幸 東北工業大学工学部建築学科 准教授
- 塩崎賢明 立命館大学 特別招聘教授
- 小野田泰明 東北大学大学院工学研究科 教授
- 石塚昌志 名取市 副市長
- 勝邦義 一般社団法人ISHINOMAKI2.0 理事
- 加納保 小泉地区の明日を考える会 事務局長
- 針生勉 関土地区まちづくり協議会 代表世話役
- 安本賢司 パシフィックコンサルタンツ
- 石塚直樹 一般社団法人みやぎ連絡復興センター 事務局長
- 小山弘二 studioL
- 山内亮太 株式会社ESCCA 代表取締役
- 兼子佳恵 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク
- 榊原進 特定非営利活動法人都市デザインワークス
- 北原啓司 弘前大学大学院地域社会研究科 教授
- 姥浦達生 東北大学大学院工学研究科 准教授
- 柳井雅也 東北大学教養学部 教授
- 島田昌幸 株式会社ファミリア 代表取締役
- 伊藤孝子 公益財団法人東北清化センター
- 中嶋竜大 株式会社フアイロ 代表取締役社長
- 毛利親房 株式会社仙台秋保建設所 代表取締役
- 齊藤良太 株式会社VIST東北 代表取締役
- Julia Gerster ベルリン自由大学 東北大学研究員
- 高橋未来 食肉会社でんむしカンパニー 代表社員
- 柳内淳 仙台市まちづくり政策局 政策課政策企画課長
- 石垣亨 岩手県市町村産業部商工観光課観光政策課 主任
- 増田聡 東北大学大学院経済学研究所 教授

(順不同・敬称略)